

会議議事録

事業名	令和6年度「職業実践専門課程等を通じた専修学校の質保証・向上の推進」事業 (2)教職員の資質能力向上の推進① 効果的な教育成果の公開方法等に関する支援体制づくりの推進
代表校	一般社団法人全国専門学校教育研究会

会議名	第4回教職員研修実施委員会
開催日時	令和6年11月12日(火) 15:00~17:00
場所	オンライン
出席者	事業責任者：岡村 慎一 <u>計1名</u> 委員：八木 信幸、島田 勝彰、松田 義弘、佐藤 善邦、 岩村 聡志、藤井 達也 及川 源太、泉田 優、 山口 昌一、藤井 貴志、足立 隆、 <u>計11名</u> 請負業者：飯塚 正成 <u>計1名</u> <u>合計13名</u>
議題等	OFD 関連セミナー（東京）報告（及川） ・アンケート回答率は、1日目96%、2日目は100%。 ・理解度、満足度は、かなり高かった。 ・2日目に発表の2人は厚生労働省管轄の学校であるために、シラバスや評価基準等がガッチリ固まった学校であったため、かなりしっかりとした管理体制が組まれている。一般的な学校に関しては、少し厳しい感じ。 ・何のために評価をしているのか、何を評価しているのか。全職員にディプロマポリシー等がどの程度浸透しているのか。等が大きな課題となった。 ・自校において実施すべきことをしっかりと理解してお帰りいただと思う。 ・岡村委員が固い研修をオブラートに包んで上手にまとめていただいたと思う。 ・福岡会場には足立さんに加わっていただくので、よろしくお願いいたします。 -----意見交換 ・次回福岡は、11月25・26日となる。足立さん、岩村さん、及川さんよろしくお願いいたします。（泉田） ・福岡会場の参加は30人で確定しました。（足立）

	○SD 関連セミナー（松田） ・ 学校職員が法改正等に正確かつ迅速に対応できる人材を育成する。 ・ 講師は、三菱総研の藪本さん。重要書類等については、見識をしっかりと持っている。 ・ 12 月 19・20 日東京 1 月 15・16 日岡山 で開催 ・ 藪本さんのレクチャーと及川さんのグループワークを実施することとしています。 ・ 初日は、行政文書の理解を促し、単位制を行う際の学校が準備すべきことなどを学習する。 ・ 2 日目は、職実の様式 4 を題材に良い例、悪い例等を紹介していたき、ワークで理解を深めることとしている。 -----意見交換 ・ 受講者の方に様式 4 を持ってきてもらうのか。（泉田） ・ 参加者には準備するものを後日伝える。（及川） ・ 藤井先生対応をお願いします。 ・ 役割分担は明確化しているので問題はないと思っている。懸念材料としては岡山で実施するので募集をどのようにするのが問題。どのように誰がどこにコンタクトをとるのかを明確にしたい（松田） ・ TCE 財団の HP には載せている。近隣県には、私から県専各に周知することは出来る。（藤井） ・ 広島県専各と平田先生には私がアプローチする。（泉田） ○オンデマンド動画作成（島田） ・ 久保寺さんには 10 月 21 日に打ち合わせをした。 ・ 職業教育マネジメントの資料をベースに 10～12 分程度のコンテンツを 2 本ご用意いただく予定。 ・ 遅くとも、年内に動画作成を完了させる予定。 ○自己点検評価の動画作成（八木） ・ 職業教育評価機構で学校評価ガイドラインの見直しをしている。改訂版のガイドラインが近日中に出る予定。これに伴って動画を作成する予定。 ・ 評価項目が大幅に変わると動画作成が困難になる。 ・ 現在、評価基準についての話し合いが行われていない。12 月に機構の委員会が行われるので、その状況をみて動画作成したいと思う。 ○LMS の件は、全専研の理事会では、追って書面決議にて行う予定。 ・ 猪俣委員と私で話を進める。また、飯塚さんにはアドバイスしてい
--	---

(様式)

	ただきたい。(泉田) ・この件は全国職業教育協議会で検討する。(泉田) ○次回委員会日程 ・猪俣委員に空いている日程を伺い。12 月にオンラインで実施する。 ・調整は、調整さんで行う。 ・1 月下旬～2 月上旬は、対面で行う。
配布資料	

以上